

6月14日（月） 鹿沼市コミュニティ・スクール研修会



一般社団法人とちぎ市民協働研究会代表理事である廣瀬隆人先生を講師としてお迎えし、お話を聞きました。

①地域の実態を把握し、地域に合ったコミュニティ・スクールを作ることが大切。

②新しいことをやるのではなく、既存の組織・活動を利用して進めるとよい。

「1 + 1 = **1**」(1 足す 1 は太い 1) つまり、既存の活動を整理統合しながら、よりよい活動にしていくことが可能なのではないか。

など、熱の入ったお話に、参加者が聞き入っていました。



その後、参加した校長先生や教頭先生、コミセンの所長さんなどがそれぞれの地域（各中学校区）に分かれて、地域学校協働活動の取組について協議しました。